



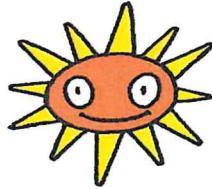
ほけんだより

令和5年8月号



今月の保健行事

8/17 身体計測



鼻水が続くときは耳鼻科を受診しましょう。
 咳が続くときは鼻水が影響していることもあります。
 鼻詰まりや鼻水は耳にも影響します。
 (中耳炎など)
 長引く鼻症状に注意しましょう!

流行している感染症
 コロナウィルス-4 名
 各クラスでとびひの子が複数いました。
 ヘルパンギーナが全国的に流行中です。

コロナウィルスが流行しています!
 コロナウィルスは5類に移行したのでインフルエンザなどと同じ扱いになります。
 コロナかな?と思ったら、..
 ① かかりつけ医に電話してから受診。
 ② 自宅で検査し陽性の時は受診する。
 ①、②共に陽性の時は保育園にお知らせください。療養期間中は出席停止扱いです。登園時は医師の意見書が必要です。
 同居家族が陽性でも園児が無症状なら登園できます。

とびひの増える季節です

とびひは、夏の疲れが出る8月の終わりから9月ごろに多くなります。虫刺されの跡や傷に、菌が付いて発症することが多いようです。「傷がじゅくじゅくしている」「なかなか傷が治らない」というのがとびひの始まりのサイン。やがてかゆみの強い水ぼうがができます。これをかきこわした手でほかの所をかくと、そこにもとびひが広がります。



- 主な症状**
- 皮膚に小指のつめくらいの水ぼうがができる
 - 水ぶくれや、赤くじゅくじゅくした、ただれた状態になる
 - 強いかゆみがある

家庭での手当て

- じゅくじゅくした部分はガーゼで覆う。皮膚科で処方された薬があれば塗ってから、ガーゼで覆う
- お風呂では湯船につからず、シャワーで洗い流して清潔を保つ
- 湯上がりはこすらずふき取り、薬を塗る



患部が乾燥すれば、うつる心配はありません。じゅくじゅくしていたら、ガーゼで覆いましょう

